

Q1 「中国残留孤児」ってどんな人？

※孤児とは…親のいない子

- A 親がいなくて、中国にわたって行った日本人の子ども
B 親のない、中国人の子ども
C 中国で親と別れて取り残された日本人の子ども

残留孤児のことを知るには、今から 90 年ぐらい前の中国と日本の関係から始めましょう。

そのころ、中国東北地方は「満洲」と呼ばれていて、大きな町には、日本人が多く移り住んでいました。



複製厳禁

〈80 年ぐらい前の日本と満洲の地図〉



〈満洲の大きな町の様子(新京 吉野町
(京都大学附属図書館所蔵)部分)〉

そのころの日本は不景気で、仕事をなくした人が増え、その上、農作物も出来が悪い年が続きました。戦争も始まり、人々のくらしは苦しくなっていました。

そこで、国は、満洲に行って集団で農業をやる人たちを日本全国から送り出し始めました。人々は何十家族かそろって海を渡って行ったのです。満洲で生まれた子どもたちもたくさんいました。

今から 80 年ぐらい前の 1945 年には 155 万人ぐらいの日本人が満洲に住んでいたのですが、このうち 27 万人が農業をやる人たちで、多くはソ連との国境に近い村に住んでいました。

《満洲の村の様子》

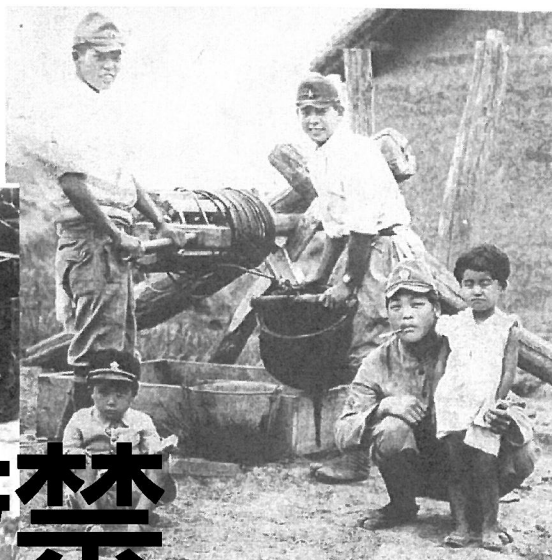
〈農作業のようす(千振開拓農業協同組合提供)〉



〈ヒツジの放し飼(千振開拓農業協同組合提供)〉



〈村の子どもたちとその家族(千振開拓農業協同組合提供)〉



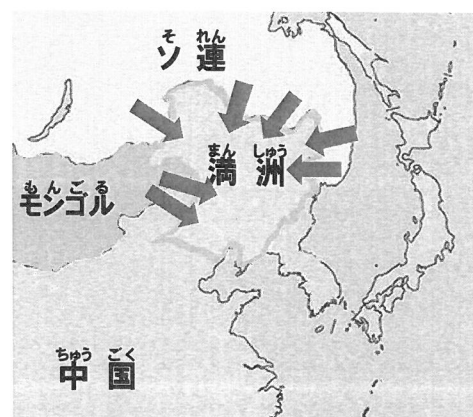
〈井戸の水くみ(千振開拓農業協同組合提供)〉

複製厳禁

しかし、もともと中国の人が住んでいた土地を安く買い上げて作った村もあり、そうした地域では、日本人をうらむ中国人もたくさんいました。

1945年8月9日、いきなりソ連(今のロシア)が国境を越えて満洲に攻めこんできました。このとき、男の人たちはほとんど兵隊に行っていて、村にいませんでした。人々はほとんど何も持たないで避難を始めましたが、途中でソ連軍や現地の盗賊におそわれたり、もう生きられないと自殺したりして死んでしまう人がたくさん出ました。にげる途中で家族とはぐれたり、避難所で親が伝染病や栄養不良になって死んでしまったりして一人ぼっちになってしまった子どももいました。

こんな中で中国に残り残されて日本に帰れなくなってしまった日本人の子どもが「中国残留孤児」なのです。



〈ソ連軍のせめこんできたルート〉

A1 正解は？ 「C 中国で 親と別れて取り残された日本人の子ども」でした

Q2 どうして中国に残されちゃったの？

- A 親が中国で死んでしまった B 親とはぐれてしまった C 置いていかれた
 ※正しい答えは一つじゃないよ！

いろいろな残留孤児の人の例を見てみましょう



こしいし だいじろう
興石 大仁郎さん

2025 年に
 87 歳



6 歳のとき、日本で

7歳の時、避難の途中、目の前で

お父さんが銃で撃たれます。

一人で走って山に逃げて、お母さんや

きょうだいとも、はぐれてしまいました。



かたのさか ただみつ
片野坂 忠光さん

2025 年に
 88 歳



11 歳のとき、中国で

8歳のとき、避難の途中で、

家族とは別の馬車に乗せられ、

眠りこけてしまいました。

気づいた時、家族の姿は見えなくなり

周りは知らない人ばかりになっていました。



いとう こと **複製厳禁** としひさ
伊藤 琴 利久さん

2025 年に
 81 歳



1 歳くらい

赤ちゃんの時、中国人にあずけられましたが、

あずけた日本人は、もどって来ませんでした。

だいたい1歳くらいの時で、日本式の服を着ていました。

本当の名前も、誕生日もわかりません。



2025 年に
 87 歳



7 歳のとき

日本人の村から荷馬車で避難する途中、

ソ連の飛行機からの爆撃で、家族全員が死んでしまいました。

たったひとりになってしまったところを

中国の人に助けられました。



ませ たまみ
間瀬 珠美さん

2025 年に
 82 歳



1 歳くらい

赤ちゃんの時、ある町の建物の中に、

日本の名前などを書いた紙といっしょに

毛布にくるまれて置かれていました。子どもが

いなかった中国人のお父さんとお母さんが

家に連れ帰って育ててくれました。

本当の名前も誕生日も珠美さんは知りません。



いけだ すみえ
池田 澄江さん

2025 年に
 81 歳



1 歳のとき

避難所では、食べ物がなく、伝染病もはやり、

つぎつぎに人が死んでいきました。

お母さんやお姉さんは、赤ちゃんだけでも

生きてほしいと、「きっと迎えに来るからね」

と、いつて中国の人に娘(妹)をあずけました。

A2 正解は？ ABC どれも正解です！

Q3 一人ぼっちになって中国に残された子どもの ほとんどはどうなったの？

- A 日本から親が迎えに来てくれた
- B 中国人の育ての親に育てられた
- C 孤児院で育った

Q2 の孤児の人たちの例を見てみましょう

こしいし だいじろう
輿石 大仁郎さん



ひなんじょ ちゅうごく ひと さいしょ いえ
避難所から中国の人に最初の家に
つ 連れていかれました。とても貧しい家で、
ぶた せ わ しごと
豚の世話などの仕事をさせられました。

ねんご うつ いえ やさ そだ
3年後に移った家で、優しい育ての
とう で あ
お父さんに会えました。



ただみつ
忠光さん

ひなんじょ ちゅうごく ひと
ひとりで避難所にいるところを中国の人
ひ に引きとられますが、お腹
そだ 「育てられない。」と、よその家へやられ続けます。
けんめ やさ とう かあ であ
5軒目で優しいお父さんお母さんと出会えて、
こ そだ
ほんとうの子どものように育てられました。

複製厳禁

たのぞ せき ばん
坂野 田のぞ

い とう こと え
伊藤 琴江さん



し ちゅうごく ひと
死にそうになっていたところを、中国の人に
たす ふうふ ねんかん
助けられ、ある夫婦にあずけられます。3年間
いえ しごと ぶた せわ くる
家の仕事や豚の世話をさせられ、苦しくて
に だ やさ そだ かあ
そこを逃げ出します。優しい育てのお母さんに
ひ ねんせい はんぶん しょうがっこう
引きとられ、4年生の半分まで小学校にかよ
わせてもらえました。



いけがみ としひさ
池上 利久さん

ことえ おや
琴江さんがもらわれてから、育ての親に
にん こ ことえ おとうと いもうと
7人の子どもができました。琴江さんは弟や妹
みんなのめんどうを見ました。
そだ おや おや しん
育ての親をほんとうの親だと信じていました。



ま せ たま み 間瀬 珠美さん



大切に育てられますが、
早くに育てのお父さんが死んで
病気のお母さんと貧しい暮らしをしました。
中国人のお母さんを本当のお母さんと信じて
家の手伝いをいっしょうけんめいします。

中国人の夫婦にあずけられた池田さんは、
ほんとうの子どもと同じように愛情深く育て
られます。家にお金が入ってこなくなった
ときには、子どもながら、仕事をして育ての
お母さんを支えました。お母さんも、日本人と
周りにわからないように守ってくれました。



いけだ すみ え
池田 澄江さん

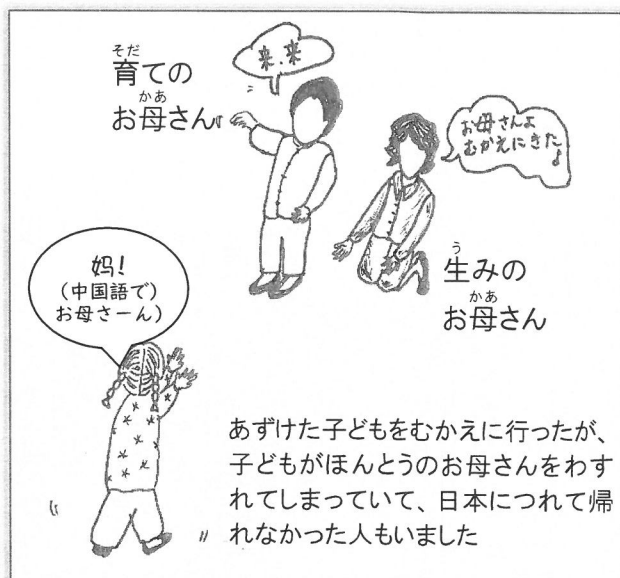
複製厳禁

戦争が終わった次の年、1946年5月から1958
年7月まで(途中で船の行き来がなくなったときもあり
ましたが)、中国に残された人々を日本に帰す船
(引揚船)が日本と中国の間を行き来しました。

親や他の日本人と一緒に行動していた子どもは、こ
の時に日本に帰ることができましたが、中国人の家
庭で育てられていた子どものほとんどは帰ることがで
きませんでした。避難の途中食べ物もなく、仕方なく
中国の人に子どもをあずけた日本人の親は、日本に
帰る船が出ると聞き、子どもをむかえに行った人もい

ました。しかし中国の育ての親の中には、子どもを渡したくなくて隠したり引っ越したりした人もいました。
日本人の親のことを忘れてしまっていた子どももいました。

ごく少数、孤児院に預けられて育った子もいましたが、ほとんどは中国の人に育てられたのです。



Q4 どうして長い間日本に帰れなかったの？

A 日本と中国を、自由に行き来できなかったから

B 中国の育ての親を、置いて帰ることはできなかったから

C. 自分が日本人であることを知らなかったから

※正解はひとつじゃないよ！

Q2 の孤児の人たちの例を見てみましょう

こしいしだいじろう
興石大仁郎さん



こうして名まえをおぼえていたんだよ

にほんじん し にほんご つか
日本人と知られないように、日本語は使っ
てはいけな^{きび}いと厳しく言われました。でも、
じぶん なまえ ちゅうごく かんじ
自分の名前は中国の漢字

コウシイシダイイ ジロウ
「□西依西代依吉喽」とおぼえていました。

にほんじん まわ
日本人であることを周りにはいえませんでした。

にほん かえ ほうほう
また、日本に帰る方法もわかりませんでした。

かた の さかただみつ
片野坂忠光さん



さい かぞく て
38歳のとき、家族の手がかりをさがす
ために、ちい とき す にほんじん むら
小さい時に住んでいた日本人の村
をさがしますが、見つかりませんでした。

たがへ の とき で あ にほんじん おんな ひと
たがへ の とき で あ にほんじん おんな ひと
たがへ の とき で あ にほんじん おんな ひと
日本への連絡のしかたを教えてくださいました。

複製厳禁

いけがみ としひさ
池上 利久さん



じぶん にほんじん けつ わす
自分が日本人であるということは決して忘れ
ませんでした。まわ にほんじん し
まわ にほんじん し
仕事につけないので、知られないように努力しました。

にほん かえ おも つづ
いつか日本に帰りたいと思い続けていました。
でも、そのチャンスはなかなかやってきませんでした。

としお そだ かあ ひとり
年老いた育てのお母さんも一人にできません。

い どう こと え
伊藤 琴江さん



さい じぶん し
17歳まで自分が日本人だと知りませんでした。
し あと まわ め おそ
た。知った後も周りからひどい目にあうことを恐
れて、日本人だということはずっと秘密にしてい
ました。

ちゅうごく い き はじ しんせき み
日本と中国の行き来が始まると、親戚が見つ
からなくても一時的に日本に帰ることはできま
したが、そだ おや しんばい す
育ての親のことが心配で、日本に住む
けっしん
決心がつきませんでした。

ま せ たま み
間瀬 珠美さん



い け だ す み え
池田 澄江さん



さい にほんじん し そだ はは
17歳で日本人と知りましたが、育ての母には
き 聞けませんでした。あか とき ふく
赤ちゃんの時の服の
にほん なまえ か かみ はい
ポケットには、日本の名前を書いた紙が入って
いたらしいのですが、親族をさがしたいと思った
ときには、なくなっていました。おとな
大人になっても
にほんじん
日本人ということはずっとかくしていました。

さい ちゅうごく はは じぶん にほん
8歳のときに中国のおかあさんから、自分が日本の
こ どもであることを、知らされます。にほん しんぞく
日本の親族をさがす
ほうほう にほん かえ ほうほう こうせいしょう
方法も、日本に帰る方法もわかりませんでした。厚生省
こうせいろうどうしょう てがみ ちゅうごく き
(いまの厚生労働省)に手紙をかいいたり、中国に来た
にほん しんぶんきしゃ てがみ わた
日本の新聞記者に手紙を渡したりしましたが、なかなか
て
手がかりはえられませんでした。

ちゅうごく そだ おや ひ とき さい
中国の育ての親に引きとられた時、0歳
から4歳くらいだったざんりゅう こ じ
残留孤児の多くは、自
ぶん にほんじん し そだ
分が日本人だとは知らないで育ちました。ま
た、せんそうちゅう にほん ちゅうごく たが てき
た、戦争中、日本と中国はお互いに敵とし
てたたか 戦っていました。にほんじん しゅう
日本人だということが周
い 囲にわかれるとひどい目にあうの
とう 父さんやお母さんは子どもが日本に
ことをかくして暮らしていました。にほんじん
日本人とわ
からないように何度も引っ越しをして守ってく
れたそだ おや さい いじょう
育ての親もいます。5、6歳以上だった
こ にほんじん い
子どもは日本人だということを言わないように
い 言われ、にほん ご つか きん
日本語を使うことも禁じられました。

せん ご なんねん ちゅうごく のこ にほんじん にほん かえ ふね で
戦後何年かは中国に残っていた日本人が日本に帰るための船が出ていたのですが、その船の行
き 来がなくなると、かえ ほうほう にほん こ さが い ほうほう
帰る方法も、日本から子どもを探しに行く方法もなくなってしまいました。

ちゅうごく にほん くに ちが ひとびと い き れんらく あ せいげん
中国と日本はそれぞれ国のしくみが違ってきてしまい、人々の行き来も連絡をとり合うことも制限さ
れるようになりました。

にほん れんらく ほうほう ざんりゅう こ じ おとな ちゅうごく ひと けっこん かぞく
日本と連絡をとる方法がないまま残留孤児たちは大人になり、中国の人と結婚し家族ができました。
そだ ちゅうごくじん おや とし と むすこ むすめ せ わ ひつよう で
それとともに育ててくれた中国人の親は歳を取り、息子や娘として世話をする必要も出てきました。

ご にほん ちゅうごく い き そだ おん おや お にほん かえ
その後、日本と中国の行き来ができるようになって「育ててくれた恩のある親を置いて日本に帰る
ことはできない」という気持ちが、ざんりゅう こ じ にほん きこく おく
残留孤児の日本への帰国を遅らせることにもなりました。



複製厳禁

Q5 孤児の人ちはどうやって日本の家族をさがしたの？

- A ネットで呼びかけてさがした
- B 日本の警察に家族をさがすことをたのんだ
- C 日本に来てテレビや新聞で呼びかけた

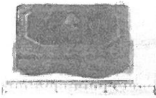
日本と中国は 1972 年から行き来ができるようになりました。残留孤児の人たちは、日本の家族を見つけて日本に帰るといふ望みを持ちます。日本の家族も、中国に残してきたわが子やきょうだいをさがしたいと考えました。しかし、遠くはなれた国なのでさがすのは簡単ではありません。そこで、国は 1981 年から残留孤児の肉親さがしを大がかりに始めました。肉親とは親やきょうだい、親戚のことです。

家族と別れたときは孤児の多くはまだ小さくて、自分の名前も生年月日も覚えていません。日本の家族も 35 年以上たってもう死んでしまった人もいて、なおさらさがすのが難しくなっていました。しかも、ネットもない時代です、どうさがすか？

複製厳禁

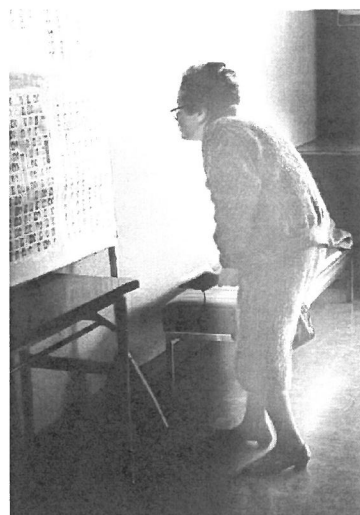
孤児の人たちが日本に来て新聞やテレビでさがしを大がかりにしながら、顔も覚えていない親やきょうだいに向かって「私はだれ？ お父さんお母さん、私に会いに来て！」と呼びかけたのです。

(厚生労働省『「～まだ見ぬ肉親を求めて～「身元未判明中国残留日本人孤児名鑑」』より引用)

張 立志 チョウ リッシ	叢 鵬 ソウ ホウ	王 素春 オウ ソシュン	林 淑雲 リン シュクウン
 	  	  	 
男 O 型 2 歳 奉天省奉天市 父、母がいた	男 B 型 3 歳 錦州省錦州市	女 O 型 5～6 歳 東安省鶏寧県	女 B 型 3～4 歳 牡丹江省牡丹江市
日本名は「松尾」と育ての母から聞いている。20 年 8 月、奉天市で母が張仁と李文夫妻に預けた。当時育ての母は日本人の兵器工場に働いていて、その工場に島村という人がいた。母のことを知っているかもしれない。	20 年秋、着物を着た日本の女の人が水売りの人を通じて警察学校の宿舎で叢克興に預けた。その時、青と白の錦入れのベストを着て、黄色と白の細い毛糸のズボンを履いていた。胸の辺りにはサイフが入っていて、中に小さな写真とお金が何枚が入っていた。	昭和 20 年 8 月下旬、鶏寧県鶏寧街興国路にあった馬車株式会社裏の空き地で一人で泣いているところを、王榮喜に助けられた。	昭和 20 年 8 月中旬、牡丹江市謝家溝にあった軍馬場で泣いているところを、林国軍、林陸氏夫妻に助けられた。その時、泥だらけで、ぼろぼろのピンク色の上着を着ていた。
右目の下にほくろ	首の左後ろにほくろ、偏平足	左目の上、右上唇にほくろ	

孤児の人たちの中には、Q4 で見たように、名前を何とか忘れないようにしてきた人もいました。日本や中国で住んでいたところを覚えていた人はその様子を地図に描きました。名前の他に日本・中国の住所を書いた紙や写真を見せた人もいました。拾われたり、預けられたりしたときに着ていた服を大事にとっておいてくれた育ての親もいました。また、赤ちゃんのときのあざやきずあとの体の特徴も手がかりになりました。右の写真は我が子がこの中にいないかとさがしているお母さんです。

孤児の手がかりの写真を見てみましょう。顔もよくわかって手がかりになりそうです。でも、こんな写真を日本人であることを隠しながらずっと持っていた人はそう多くないのです。



〈調査会場の日本の親族〉

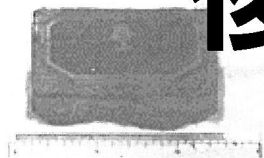
(撮影:浜口タカシ
((公財)中国残留孤児援護基金提供))

叢 鵬(ソウ ホウ)さん 3歳
錦州省錦州市



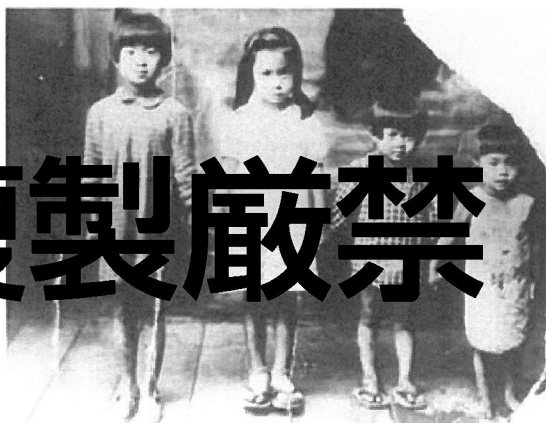
赤ちゃんの時

服の胸に入っていたサイフの中に
写真が入っていました



王 素春(オウ ソシュン)さん 5~6歳

東安省鶏寧県



親と別れる時より前にとつた、きょうだいといっしょの写真(日本のウリをはいていますね)

複製厳禁

これらの手がかりを元に、名乗り出た肉親の候補と面会をし、肉親だとわかった人たちは「涙の再会」を果たしたのです(右の写真は、見つかった兄弟と抱き合っている孤児の人です)。確かにそう言い切れないときは血液鑑定(後にD N A 鑑定)も行いました。その結果、肉親ではないとわかってしまった人もいました。

初めての調査のときは 47人中30人に肉親が見つかり、日本に帰ってくることができました。調査は 20年間ぐらい毎年行われました。でも、時がすぎるにつれ、肉親が見つかる人は減っていき、1999 年の調査では肉親が見つかった人は 20人中2 人しかいませんでした。2,800人あまりの孤児の中で肉親が見つかった人は半分もいないのです。



〈日本の肉親が見つかった！〉

(撮影:浜口タカシ
((公財)中国残留孤児援護基金提供))

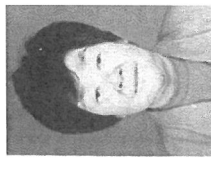
A5 正解は？「C 孤児の人たちが日本に来てテレビや新聞で呼びかけた」ですね

いまい にくしん み ぜんいゅう こじ ひと れい
 ～今も肉親が見つかっていない残留孤児の人たちの例～

厚生労働省「身元未判明中国残留日本人孤児名鑑」より

左 奎文 サ ケイブン	高 子学 コウ シガク	李 鳳琴 リ ホウキン	王 宝珠 オウ ホウジュ	方 俊芹 ホウ シュンキン
 	 		 	 
男 A 型 3 歳 牡丹江省寧安県	男 O 型 2 歳 浜江省臺河県 父母、兄 2 人、姉 2 人	1 歳 北京市	女 B 型 1 歳 北安徽省海倫県	女 B 型 生後数カ月 奉天省奉天県
20 年 8 月ごろ、寧安県樺林の北甸子東山の近くで、王貴茂に保護された。その後、子供のいない左喜武夫婦に引き取られた。その時、灰色の服を着ていて、はだしで右足甲の傷口から血を流していた。	一家は、東安省林口県に住んでいたらしい(上の図)。ソ連軍から浜江省臺河県開道村に避難する途中、父と上の兄は行方不明に。10 月ごろ、そこで高先来に引き取られ、下の兄と姉もそれぞれ別の中国人に引き取られた。母と上の姉はソ連軍につかまって行方不明。	ソ連軍に引き取られた後、北京市四馬路の近くで徐鳳山に保護された。その後、屈桂芳に引き取られた。	20 年 8 月、海倫県で王玉章に保護された。そのとき、ポケットに日本名などを書いた紙切れが入っていたが、なくしてしまった。	21 年 2 月、奉天省撫順市北大井で養父方玉池に引き取られた。
		左目から汗腺にほくろ	左大腿部内側に小さなあざ	左足の膝の裏側に 2-3cm の薄いあざ

複製嚴禁

付 桂蘭 フ ケイラン		女 B 型 8 歳 三江省通河県 父、母、兄 2 人姉 3 人と、清河鎮付 近の開拓団に入植	日本の名は「塔娜格三 (タナカさん)」。20 年 8 月、ソ連がせめてきた時、上の兄は兵隊にとられていて、いない。下の兄は行方不明。清河鎮近くの村の避難所で父と母は死ぬ。姉 3 人といっしょに付貴に預けられた。その後、姉 3 人は中国で死ぬ。
劉 俊傑 リウ シュンケツ	 	男 B 型 4 歳 浜江省双城県 父(電気関係の 仕事)、母、弟	20 年 8 月の終わり、母、弟と列車でハルビンから長春に避難する途中、母が乗り合わせた元警察官の劉安生に預けられ、双城堡駅で下りた。
林 英子 リン		女 B 型 7 歳 牡丹江省寧安県 父は軍人(軍の 宿舎に住む)	日本の名は高本英子。20 年 8 月、トラックで避難の途中、寧安県で親とはぐれ、父の通訳をしていた林舜協に保護された。その時、セーラー服を着て、胸に名札を付けていた。母が教えてくれた手まり歌を覚えてる。
劉 桂香 リウ ケイコウ		女 O 型 2 歳 浜江省巴彥県裕徳開 拓団／父(スガ)、母、姉(11 歳と 8 歳、下の姉は片目が悪い)、兄 (5 歳)	20 年 10 月ごろ、母が病氣になり、黄先生屯の杜万仁に預けられ、その後、劉景環に引き取られた。母が死んだため、兄姉の 3 人は金鳳財を通じてそれぞれ別の中国人に預けられた。後に父が迎えにきたが返してもらえず、姉兄の 3 人を連れて帰国した。
李 桂清 リ ケイセイ	 	女 B 型 1 歳 奉天省法庫県 父(軍人らしい)、母	20 年秋、法庫県北門外市場近くの道で住民におそわれた時、育ての母に保護された。その時、カーキ色の軍用毛布と白いタオル(マフラー?)に包まれ、写真の上着と白い木綿のパンツをはき、白、青、黒三色の毛糸の帽子をかぶっていた。毛布の中には、牛皮背表紙の書類バサミ (中には軍用地図、赤青の鉛筆、青いズボンなど) が包まれていた。
			背中に 3 センチの傷あと、左手の平に小さなほくろのようなあざ

Q6 家族が見つからなかった人はどうなったの？

- A 日本に帰ってこられなかった
B 日本に帰ってくることができた
C 日本に旅行に来ることだけできた

日本の家族が見つからなかった孤児の人たちはどうなったのでしょうか。

1980年代の初めのうちは帰ってこられなかったのですが、後に、新しく戸籍を作ることで日本に帰れるようになりました。逆に、肉親がせっかく見つかったのに、いろいろな事情でその肉親から日本に帰ってくることを反対されて帰ってこられない人たちもいました。でも、これらの孤児の人たちも、後には肉親に反対されても日本に帰ってこられるようになりました。

残留孤児とわかっている人2818人のうち、肉親が見つからない人は1534人もいます。

今も肉親をさがしている1500人あまりの「監禁」を見せつけます。
<https://www.kikokusha-center.or.jp/shokusa/maimai-net/hih.htm>

複製厳禁



孤児の人たちは中国でできた家族、つまり奥さんやだんなさんと子どもたちを連れて日本に帰ってきました。

日本の家族が見つかった人も見つからない人も、ほとんどの孤児の人たちにとって日本はお父さんお母さんの国でありながら、言葉も生活習慣もちがう、見知らぬ国でした。そんな中、家族で支え合



て日本での生活をスタートさせたのです。

残留孤児とわかっている人 2818人のうちで

肉親が見つからない人
1534人

54%

肉親が見つかった人
1284人

46%

〈日本に帰ってきた日(空港で、ある残留孤児一家(本人提供))〉

A6 正解は？ 「B 日本に帰ってくることができた」ですね

Q7 残留孤児の人は 何語を話してる？

- A 日本語しか話さない
B 主に中国語を話す
C 中国語も日本語も同じくらい話す

みなさんのお家では、家族は何語で話していますか。「え？日本語に決まってるよ！」と思った人が多いかもしれません。しかし、そうではないお家もあるのです。残留孤児の人たちの家では、ふだんどうしているでしょう。

《中国では？》

中国に取り残されてしまい、日本にずっと帰れなかった残留孤児の人たちは、中国では何語を話していたと思いますか？—そう、中国語です。育ててくれた中国の家族も、近所の人、学校の友だちも、仕事の仲間も中国語を使っており、中国人として育てられていた残留孤児の人たちは、みんなと中国語(家によってはモンゴル語)で話していました。では、日本語を使うことはあんなに大変なことは、ほぼありませんでした。日本と中国は戦争していたので、日本語は敵の国のことばです。日本語を使ったら、ひどい目にあうかもしれません。それで、多くの残留孤児は小さいときからずっと日本語を使わないで生きてきました。そのため、日本語をすっかり忘れてしまい、話せなくなっていました。また、戦争が終わったときに赤ちゃんだった残留孤児は、もともと日本語を話すことができません。

《日本に帰ってからは？》

日本に帰ってきてから残留孤児のみなさんは日本語を勉強しました。しかし、大人(40歳から60歳)になってから外国語を勉強するのはとっても大変なことでした。とくに、日本語をあまり使わない仕事をした人は、なかなか日本語が上達しませんでした。

また、中国で学校に行く機会がなかったり、行けたとしても一、二年だけだった人も、中にはいました。数はそれほど多くはありませんでしたが、そのような人にとって日本語の勉強はさらにむずかしいことでした。机に座って、鉛筆を持って勉強することが初めてで、初めて勉強した文字が平仮名だった人もいたのです。

A7 正解は？「B 主に中国語を話す」です。

多くの人は、中国語の方が上手で、日本語ですらすら話すことは難しいのです。

《家庭では？》

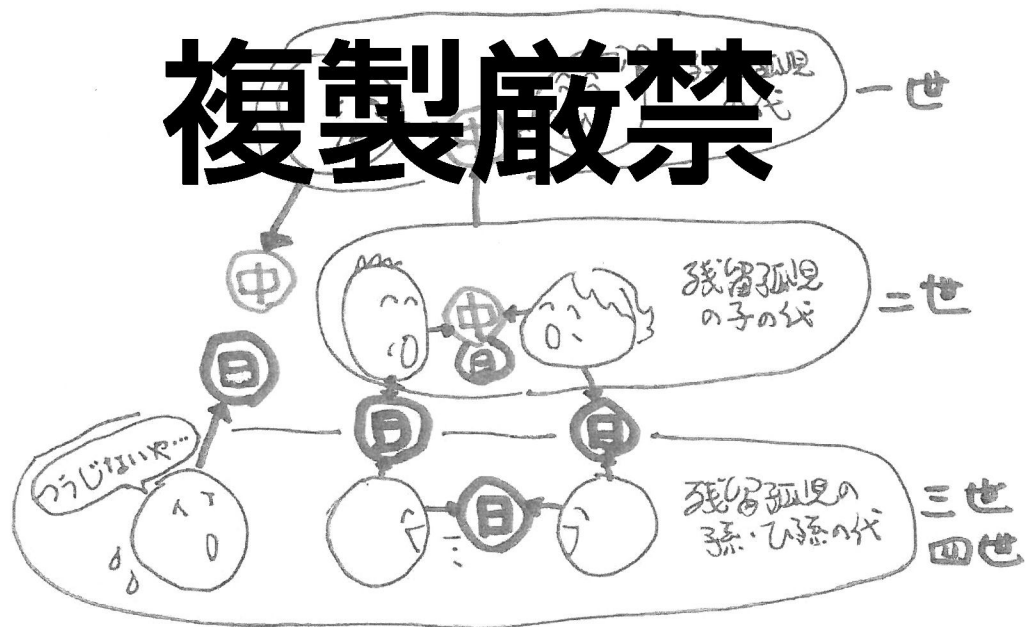
ざんりゅうこ じ かてい い か ふた つか
残留孤児の家庭では、以下のように二つのことばが使われることが多いです。

いっせい ざんりゅうこ じ ほんにん おも ちゅうごくご はな
一世つまり残留孤児本人は主に中国語を話します。

に せい ざんりゅうこ じ むすこ むすめ そと に ほんご はな うち なか いっせい ざんりゅうこ じ
二世つまり残留孤児の息子や娘は、外では日本語を話しますが、家の中では、一世(残留孤児)
とは中国語を話し、子ども(残留孤児の孫＝三世)とは日本語で話します。あまり日本語が話せない
二世ももちろんいます。

小さいころに日本にきた、あるいは、日本で生まれた残留孤児の孫やひ孫の人たちは、家でも学校
でも日本語を話します。中国語が全くできない人もいます。ですから、おじいさん、おばあさんと孫の
間で、通じることばがない場合もあるのです。

みなさんのお家とはずいぶん違うのではないのでしょうか。家族の 間で一番得意なことばが違ふと、ど
ういうことが起きるのでしょうか。例えば、お母さんは中国語でないと自分が言いたいことが言えない。子
どもは中国語があまりわからなくて、日本語を話す……。みなさんなら、どうしますか。



Q8 残留孤児の人たちはいま、

なんさい いちばんおお
何歳くらいが一番多い？

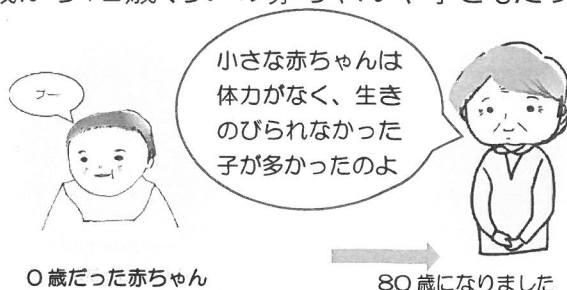
A 70代

B 80代

C 90代

ざんりゅう こ じ ひと
残留孤児の人たちというのは、せんそう
戦争が終わったとき0歳から12歳くらいの赤ちゃんや子どもだった人のことをいいます。

せん ご ねん い じょう
戦後から80年以上がたちました。せんそう お
戦争が終わった1945年に生まれた赤ちゃんは、いまなんさい
今何歳になっているのでしょうか？



せいかい だい
A8 正解は？「B 80代」でした。

複製厳禁

日本全国 47都道府県に中国残留孤児は住んでいます！

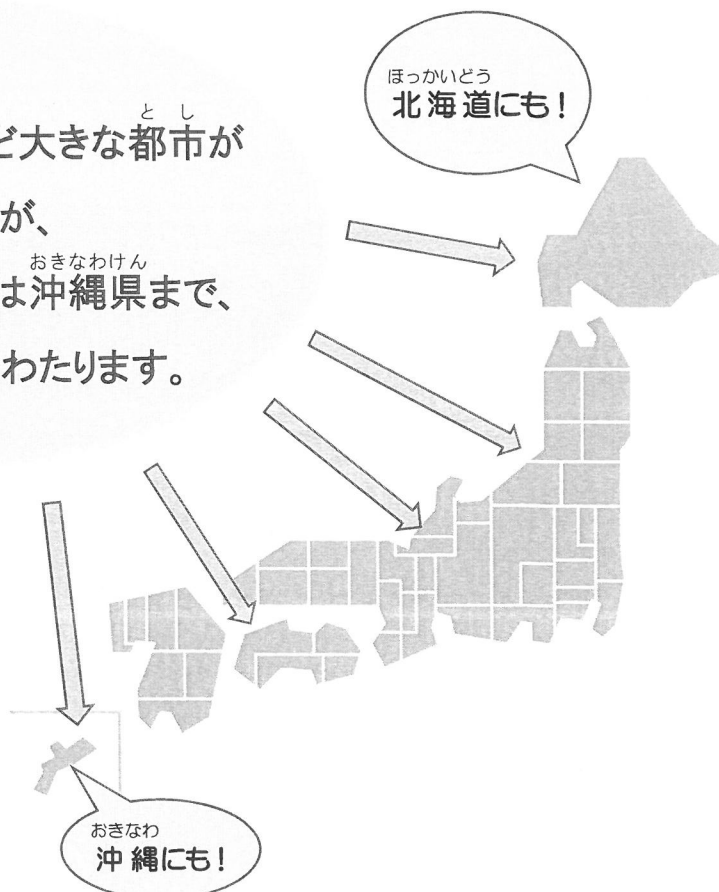
とうきょう と おおさか ふ と し
東京都や大阪府など大きな都市が
多いですが、

きた ほっかいどう みなみ おきなわけん
北は北海道から南は沖縄県まで、
ぜん と どう ふ けん
全47都道府県にわたります。

【その中でも多く住んでいるのは下の5都府県】

- 第1位・・・東京都
- 第2位・・・大阪府
- 第3位・・・神奈川県
- 第4位・・・愛知県
- 第5位・・・埼玉県

「令和5年度福祉行政報告例 中国残留邦人等支援給付等」より



こうれい ざんりゅう こ じ ひと 高齢になった残留孤児の人は、 いまどうしているのでしょうか？

《ことばの問題》

日本に帰^{かえ}ってきて日本語を学^{まな}び、仕事^{しごと}をしていたときには使^{つか}えていた日本語も、今^{いま}では話^{はな}す機会^{きかい}も減^へり、せつかく覚^{おぼ}えたのにだんだん忘^{わす}れていってしまう人^{おほ}が多いです。

日本語が苦^{にほんご}手^{にがて}な上^{じょう}に、耳^{みみ}も遠^{とお}くなり、家族^{かぞく}や友^{とも}だちとおしゃべりするこ^へとが減^{おほ}ったりして、さみしい思^{おも}い^いをしている人^{おほ}もいます。

《こうれい ざんりゅう こ じ 高年齢になった残留孤児の人たち》

ざんりゅう こ じ とし たいりよく びょうき あし わる ふ
残留孤児の人たちも歳をとって、体力^{たいりよく}がなくなり、病^{びょうき}気^きにな^{あし}ったり、足^{あし}が悪^{わる}くな^ふったりする人^ふが増^ふえ、
わか とし くら ふ じ ゆう おお な ふ
若^{わか}い時^{とき}と比^{くら}べて、不自由^{ふじゆう}なこ^{おほ}とが多^なくなりました。亡^ふくなる人^ふも増^ふえています。

複製厳禁

また、介^{かい}護^ごを受けたり、デイサービス^{せいかつ}で生活^{せいかつ}していたざんりゅう こ じ 生活^{せいかつ}していた残留孤児の人たち^{ざんりゅう こ じ}は、中国^{ちゅうごく}の食^{しょく}事^じの味^{あじ}つけに慣^なれなかつたり、日本語^{にほんご}が苦^{にがて}手^{はか}なため^{りようしや}に他の利用^{きがる}者^{はな}やヘルパーの人^{もん}と気^{かた}軽^{りゆう}に話^{ちゅうごく}すこ^ごとができなかつたり、という問^{だい}題^{だい}があります。中国^{ちゅうごく}帰^{こく}国^く者^{しえん}支^{こうりゅう}援^{えん}・交^{かた}流^{りゅう}セ^{せん}ンターでは、「語^{かた}りか^{かた}けボランティア」という、中国^{ちゅうごく}語^ごが話^{はな}せるボランティアに介^{かい}護^ご施^し設^{せつ}に行^きって、帰^{こく}国^く者^{しえん}と中国^{ちゅうごく}語^ごでおしゃべり^{しぶん}を^なしてもらっています。自^じ分^{ぶん}の慣^なれたことばでおしゃべりすることで、リラックスし
たの じ かん す
て楽^{たの}しい時^じ間^{かん}を過^すごすこ^すとができます。

ちゅうごく きこくしや う い かいご しせつ
中国^{ちゅうごく}帰^{こく}国^く者^{しえん}を受け入^うれている介^{かい}護^ご施^し設^{せつ}で
みんなで盛り付^もけ^つをしています

(写真：デイサービスやまも提供)



《心とからだの健康のために》

中国帰国者を支援している地域の教室に通って日本語の勉強を続けたり、体操をしたり、書道やデッサン(絵を描く)を楽しむ人もいます。

中国帰国者支援・交流センターでは学習発表会も行います。帰国者の人たちが、歌やおど、日本語のスピーチを見せ合って楽しい時間をすごします。

少しでも、だれかとおしゃべりをしたり、笑っている楽しい時間をすごすことは健康でいる秘訣かもしれません。

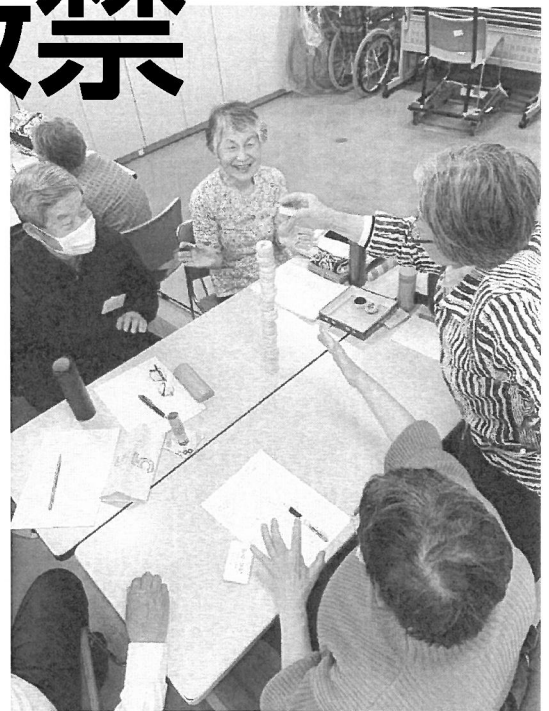


2024年6月に行った学習発表会のようす
クラスみんなでたくさん練習しました



日本語もがんばって勉強しています

複製厳禁



異文化交流会。帰国者のなかまと日本のお客さんと一緒にゲームをしています



絵手紙の講座

※2024年末までに日本に帰国した残留孤児の人たちは全部で 2557人です。なお、約200人と数は少ないのですが、中国に残って暮らすことを選んだ孤児の人たちもいます。